

財務諸表に対する注記

1 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価方法は、最終仕入原価法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定）によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

① 建物附属設備（平成28年3月31日以前取得分）、車両運搬具、什器備品、医療機械器具は、定率法で行っている。

② 建物附属設備（平成28年4月1日以後取得分）、ソフトウェアは定額法で行っている。

(4) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金・・・期末退職給与の自己都合要支給額に相当する額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産積立資産	200,000	0	0	200,000
小計	200,000	0	0	200,000
特定資産				
医療機械器具	38,613,235	0	0	38,613,235
医療機械器具減価償却累計額	△ 38,010,257	0	602,975	△ 38,613,232
退職給付引当資産	714,433,897	44,222,882	63,976,505	694,680,274
寄附金資産	850,000	800,000	850,000	800,000
償却資産引当資産	682,160,562	0	40,081,572	642,078,990
小計	1,398,047,437	45,022,882	105,511,052	1,337,559,267
合計	1,398,247,437	45,022,882	105,511,052	1,337,759,267

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産積立資産	200,000	(200,000)	(0)	(-)
小計	200,000	(200,000)	(0)	(-)
特定資産				
医療機械器具	38,613,235	(11,004,235)	(27,609,000)	(-)
医療機械器具減価償却累計額	△ 38,613,232	(△ 11,004,235)	(△ 27,608,997)	(-)
退職給付引当資産	694,680,274	(0)	(0)	(694,680,274)
寄附金資産	800,000	(800,000)	(0)	(-)
償却資産引当資産	642,078,990	(0)	(642,078,990)	(-)
小計	1,337,559,267	(800,000)	(642,078,993)	(694,680,274)
合計	1,337,759,267	(1,000,000)	(642,078,993)	(694,680,274)

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(直接法による減価償却分)

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア	263,697,328	174,755,520	88,941,808
合計	263,697,328	174,755,520	88,941,808

6 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第52回5年神奈川県債	99,999,000	100,140,000	141,000
第5回5年大阪市債	100,000,000	100,180,000	180,000
第106回5年大阪府債	200,000,000	200,860,000	860,000
第32回2年大阪府債	150,000,000	150,075,000	75,000
第41回2年日本学生支援債券	300,000,000	300,120,000	120,000
合計	849,999,000	851,375,000	1,376,000

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金の名称及び交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
年賀寄附金配分金による補助金 郵便事業株式会社 (医療機械器具内訳)				
自動血球計算装置	72,985	-	72,985	0
超音波診断装置	0	-	0	0
全自動電気泳動装置	199,417	-	199,417	0
合計	272,402		272,402	0

8 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	272,402
目的達成による指定解除額	850,000
合計	1,122,402

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	46,720,000	46,100,000	46,720,000	0	46,100,000
退職給付引当金	752,772,777	44,220,882	63,976,505	0	733,017,154